「KH2(グアム島)　DX Vacation (2010年7月)」に参加して

さいたま市
中澤　栄子

平成２２年７月８日から１２日まで、４泊５日でＫＨ２　ＤＸ　Ｖａｃａｔｉｏｎというアマチュア無線のグアム合宿旅行に誘われて初参加しました。
このアマチュア無線旅行はＫＤＤ東京ハムクラブ、ＮＴＴ　ＴＲＣハムクラブと与野アマチュア無線連合会の有志メンバーが「Ｖａｃａｔｉｏｎ」にアクセントを置いて、アマチュア無線だけでなく、観光、スポーツ、グルメ、ショッピング、遊びなど多角的に休暇を楽しもうという趣向だとの触れ込みだったのも参加を決めた理由でした。

キックオフミーティングに出席してみると、同行者はシニアのアマチュア無線家を自称する男性４名とハムと言っても食べるハムしか知らない女性２人の合計６人で、みんな気持は若いものの６人の合計年齢は４００歳を少し超えていました。

出発日当日は、参加者全員が揃って早朝に成田空港に到着し、チェックインカウンターにて搭乗手続き後、ラウンジに案内され、朝からワインとビールで乾杯無事の旅行を祈念しました。

今回のグアムでの宿泊先兼無線局の設置場所は、男性たちは以前にも何度か来ている「レオパレスリゾートグアム」のコンドミニアム棟最上階に３室を隣接確保し、２室を無線運用室（うち１室は集会室兼用）としました。
このコンドミニアムでは、朝食はホテルの和洋中豪華バイキングが付いているが、昼食と夕食は外食または自炊で賄うシステムになっている。自炊できるように、各室にはキッチン、冷蔵庫、電子レンジ、調理用具、食器類など一式揃っているので、日本から米、そば、味噌汁、漬物、のり、醤油など和食用の食材や調味料なども手分けして携行しました。

レオパレスリゾートは飛行場からバスで約３０分、グアム島のほぼ中央部の高台にあり、野球場、サッカー場、ソフトボール場、陸上グラウンド、ゴルフ場、ビーチバレーコートやプールなどのスポーツ施設を備えた総合リゾートで、日本からもトレーニングなどで著名なプロ野球選手、水泳選手やプロゴルファーなどが多数訪れている素晴らしい所でアマチュア無線をしているような客は私たちだけだった。

（レオパレスリゾート　メインビル正面玄関前で）

　到着するなり彼らは作業着に着替え、日本から持ち込んだ釣竿、アルミポールやケーブルなどを駆使し、屋上やバルコニーなどを利用してアンテナを組み立てていました。
アマチュア無線の業界用語でロングワイヤーとデルタループとかいうアンテナが完成して無線機をセットすると、早速、マイクに向かって、ハロー、シーキュー、ジスイズ、キロ、ホゥテル、ツー、ストローク、ジュリエット、アルファーワン、・・・・。“なにっ、ロミオ？ジュリエット”？なんのこっちゃ、
　更には、ツートツー、トトトト、トトツーツーツー、・・・等、モールス信号機とかいう機械を操作したりして・・・。
アマチュア無線のことは何も判りませんが、彼らが童心にかえって熱心に電波をキャッチしてＪＡ１ＸＸＸ、ＤＵ１ＹＹＹ、ＹＢ８ＺＺなどと交信している姿を見て微笑ましくもあり、羨ましくもありました。
趣味とはそういうものなのですネ。
まッ　仲良くやってください。

初日の夕食は日本から持ち込んだ油揚げと米で稲荷ずしを作った。大好評でビール、ウイスキー、日本酒などを飲みながら大いに盛り上がりました。
基本的に、朝食以外のランチ、及び夕食は日本そば、そうめん、おにぎり、味噌汁、卵料理の他に現地で調達した「ボーンステーキ」、近海ものの「マグロの刺身」などを準備しました。
主婦歴４０ウン年の女性２人は“飯炊き役”を買って出たつもりだったが、男性たちは日本からの“持ち込み芸者”と思っていたようだ。

リゾート内にコンビニエンスストアーがあり、ビール、焼酎、ワインやハム、たまごなどひととおりのものは揃うようになっていた。日本のビールが日本より安く売られていたのは何故だろうか。ウイスキー、日本酒などは成田の免税店で買いこんで行ったが、無線のコンディションが良くないとかで、ＡＣ変調とか言ってビールやウイスキーなどアルコールを酌み交わしながら仲間内で宴会をやっていることが多かった。ちょっと身体を動かすと暑くて喉が渇く。
朝からビールの消費量が多いので、ビールが安いのは大助かりだった。

グアム滞在中の無線運用以外の大ざっぱなスケジュール
１日目　午後ホテル着、無線設営
２日目　ゴルフ（レオパレスリゾート・カントリークラブ）
３日目　現地ショッピングモール散策とダウンタウンショッピング
４日目　グアム南部観光とショッピング、卓球及びカラオケ
５日目　無線局撤収、チェックアウト

ゴルフはやらないという男２人を残し、４人でハーフラウンドを回った。
コースはＡ．パーマーとＪ．ニクラウスの共同設計による超有名コースで自然と造形が織りなす戦略性、あらゆるゴルファーの「知、力、技」が試されるドラマチックな舞台だった。ハーフでバンカーあり、４か所もの谷越えもある超難コース、初めてゴルフをやるに等しい私のスコアは（正確につけていた訳ではないが）何度かのギブアップも含めて８０打に迫る有様。同行プレーヤーに迷惑をかけながらも楽しい汗をかいて、プレイ後のクラブハウスの大浴場がご褒美の極楽だった。

現地のショッピングモール（フードマーケット）はどうしても行ってみたかった場所。無線局の留守番１人を残して片道３ドルのバスを利用して出かけた。大きなマーケットに度肝を抜かれた。果物、野菜、肉、魚など品物の種類も量も多くて、先に目が欲しがってしまう。特に牛肉の安さには驚きました。卵も日本のように１パック１０個ではなく、１ダース（１２個）単位で売られていたりして、重さの単位もグラムではなく“ＬＢ”、何ぃ？

男性どもの制止も聞かずついつい大買いしてレジでの支払いは１００ドル出してお釣りが小銭少々だった。帰るまでに食べきれるかなぁ～と反省しきり。
　予定していた帰国前夜のダウンタウンの「カプリチョウザ」での外食パーティは取りやめ、購入したＡＣ変調器と食材はすべて消化、このためグアム滞在期間中の体重増を気にする人もいました。

　グアム島観光は南部の見どころを短時間で早回りする格安のツアーコースを利用した。バス１台で参加者は２５名ほどだったが全員日本人、格安が悪かったかガイドは日本語を喋っているつもりらしいが何を言っているのかさっぱり判らない。英語が得意の同行男性に聞いても英語もチャモロ訛りがきつくてダメとのこと、各観光地の由緒来歴も良く理解できない観光だった。

　我がメンバーと現地人ドライバーとの休憩場所での閑話を紹介。
（OM）ガイドの日本語は下手で何を言っているのかさっぱり理解できない。
（ドライバー）彼はもう７年以上ガイドをやっているのに～。
　　ちょっとチャモロ訛りが強くて癖があるからねぇ。
（OM）あなたの日本語、英語の方がよほど上手だ。ガイド交代してはどうか。
　　ところで日本では沖縄に駐留している米軍を国外に移すべきだとの
　　議論が活発で、某政党の党首は当地を訪れて調査をした結果、「グアム
　　は米軍基地の受け入れを大歓迎する」と言っているが本当か。
（ドライバー）グアムで誰に会って、誰に聞いたか知らないがとんでもない話だ

　　姉が沖縄の人と結婚して沖縄に住んでいるので沖縄の話はよく聞いて
　　いる。グアムも沖縄と同じ問題と悩みを抱えている。
　　米軍兵はマナーも品行も悪いし、米軍基地の増強にはみんな反対だ。
　　（ドライバーの方がガイドより日英両語ともよほど上手だった）

　滞在期間中、無線のコンディションは大変悪かったらしい。
ハムのOMさん達は最悪のコンディションと嘆いていました。
そんなこともあってか、素人目ながら、割合真面目に無線運用に取り組んでいた約１名を除いてあとの３人は朝からビールなどでＡＣ変調をかけながら雑談したり、大浴場にでかけたりしてあまり熱心に無線運用をする感じではなかったようです。
　それでも帰国前日(１１日)の夕方から急に電波のコンディションが良くなって、男どもが交代しながら汗だくで海外局と交信、このような状態を“パイルアップ状態”というそうですが、海外移動運用の醍醐味を味わっているようでした。

グアムに旅行したのは初めてでしたが、料理担当２人の作った手作り食事もみんなに喜んでもらえたし、期待された芸者役も少し果たせたかな。（？）
今回の参加メンバーの一人から伊豆の下田に無線運用に適した場所を持っているので国内移動運用場所として提供したいと提案があり、この好意に甘えて次回の国内移動運用計画の構想がまとまった。次回は下田でまた料理担当をすることになりそうです。

無線やゴルフ、観光などの合間にはリゾート内の施設で卓球やカラオケなども楽しむことができましたが、まさかグアムで日本の民謡を絶唱することになるとは考えてもみませんでした。おみやげにナッツやドライマンゴー、コーヒーなどを買い、楽しいＤＸ　Ｖａｃａｔｉｏｎでした。
各人が撮った写真などを持ち寄って行う予定の反省会も楽しみにしています。

この報告に登場する人物
○ 皆藤　紘一 (JL1FYW・・与野アマチュア無線連合会)
○ 後藤　実　 (JA1BVY・・NTT TRC ハムクラブ)
○ 上村　新八 (JA1HOD・・KDD 東京ハムクラブ)
○ 田渕　紀一 (JJ1CDY ・・KDD 東京ハムクラブ)
○ 上村　弘江 (元実業団バレーボール選手)
○ 中澤　栄子 (元実業団バレーボール選手、三味線、民謡師匠)

（おわり）